

『ふるさとの水』

グループ学習で発見する 農業水利施設の役割と事故防止への取り組み

『小学生向け』（22分）

小学校4年生の子どもの視点で、身近に流れる農業用水の役割や大切さ、その危険性を描き、更に、農業用の水路を調べ／気づき／発見していく子どもたちの姿を通じて、水土里ネット（土地改良区）の職員が日々行っている農業水利施設の安全な管理／フェンスの設置や修理／水路のゴミ清掃など、子どもたちと地域の人々とのふれあいや、安全を守るための水土里ネットの活動の重要性を描いています。

『あらすじ』

新学期、新しい勉強がスタートした。総合学習の時間に「ふるさとの水」について調べることになった小学校4年生の「だいすけ」とグループの仲間たちは、「家の前を流れる水はどこから来て、どこへ行くのか？」をテーマにした。

グループ・5人とだいすけの妹も加わり、彼らはいろいろな発見をしていきます。

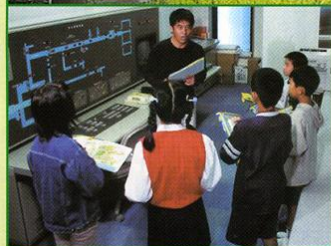


春 ほくらはまず、家の前を流れる水路の水を追いかけていった。そして、水路で出会ったおじいちゃんに、水路の役割や危険性について教えてもらった。水路の水は、お米を育てるための大切な水だった。春は、田植えのためにたくさんの水が流れているから水路は危ないなんだ。



夏休み ほくたちのグループは、妹のあかねも連れてもっと詳しく水路を調べていった。

土地改良区のお兄さんから、水路のゴミ問題の話聞いた。そして、今まで気づけなかった、いろいろなことに役立つ農業用水の利用方法を発見した。

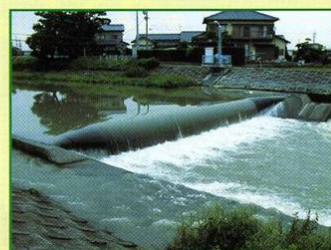


台風 激しい雨を降らせた次の日、ほくたちは、農業用水を管理しているコントロールセンターを見学に行った。そこで水路を通じてつながっている様々な農業水利施設の役割を学んだ。台風や大雨の時でも、土地改良区の人たちが、水路や施設をしっかりと管理しているから安心なんだ。



秋 水路の水について、グループで調べ、気づき、発見した内容を発表した。ほくらは、水路の水を調べることで、いろんな人と出会い、いろんなことを教えてもらった。

そして、水路でほくらが事故にあわないよう、安全に気をつけながら、しっかりと管理している人々がいたことを学んだ。



グループ学習に出発！



土地改良施設安全管理推進啓発用DVD

ふるさとの水

豊かな水は農業用水路などの安全な管理によって

あらすじ

新学期、新しい勉強がスタートした。総合学習の時間、「ふるさとの水」について調べることになった小学校4年生の「たいすけ」とグループの仲間たちは、「家の前を流れる水はどこから来て、どこへ行くのか？」をテーマにした。グループのメンバーは「たいすけ」、「りえちゃん」、「ヒロくん」、「けんくん」、「まほちゃん」の5人組。また、たいすけの妹の「あかね」も加わり、彼らはいろいろな発見をしていきます。

春 ぼくらはまず、家の前を流れる水路の水を追いかけていった。そして、水路で出会ったおしちゃんに、水路の役割や危険性について教えてもらった。水路の水は、お米を育てるための大切な水だった。春は、田植えのためにたくさん水が流れているから水路は危ないんだ。

夏休み ぼくたちのグループは、妹のあかねも連れてもっと詳しく水路を調べていった。土地改良区のお兄さんから、水路のゴミ問題の話を聞いた。そして、今まで気づかなかった、いろいろなことに役立っている農業用水の利用方法を発見した。

台風 激しい雨を降らせた次の日、ぼくたちは、農業用水を管理しているコントロールセンターを見学に行った。そこで水路を通じてつながっている様々な農業水利施設の役割を学んだ。台風や大雨の時でも、土地改良区の人たちが、水路や施設をしっかりと管理しているから安心なんだ。

秋 水路の水について、グループで調べ、気づき、発見した内容を発表した。ぼくらは、水路の水を調べることで、いろんな人と出会い、いろいろなことを教えてもらった。そして、水路でぼくらが事故にあわないう、安全に気をつけながら、しっかりと管理している人々がいたことを学んだ。

豊かな水は農業用水路などの安全な管理によって

豊かな水は農業用水路などの安全な管理によって